— パブリックコメント — 「熊取町地域公共交通計画(案)」に対するご意見と町の考え方

町では、「熊取町地域公共交通計画」を策定中です。今回、案に対して皆様からいただいた意見の概要と町の考え方を次のとおり公表します。

◎意見聴取の概要

計画名	「熊取町地域公共交通計画(案)」		
内 容	「熊取町地域公共交通計画(案)」に対するご意見をお聞きします。 ※「熊取町地域公共交通計画」は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づき、令和5年2月に設置した「熊取町公共交通協議会」において、地域公共交通のあり方を再検討し、住民や本町に関わる人々にとって利用しやすい、持続可能な地域公共交通体系を構築するため、これまで7回の会議を開催のうえ議論・協議を重ね、とりまとめてきたものであり、本町のマスタープランとして、策定するものです。 策定予定時期:令和7年2月予定 計画期間:令和7年度~令和11年度		
期間	令和7年1月23日(木)~令和7年2月6日(木)		
提出数	1人から1件の意見が提出されました。		

◎計画(案)に対するご意見と町の考え方

No.	ご 意 見	意見数	町の考え方
1	現在、社会人大学院で熊取町における外国人観光客を 誘致する戦略をテーマに卒業論文を書いています。 現実的には熊取町に訪日外国人を呼び込むには泉佐野市に訪れる訪日外国人を呼びこむ必要があります。(それも帰国日の前日に宿泊する人を半日、空港へ行くまでの短時間の観光を狙う)、実際にはかなり難しい側面があります。 その研究の中で、訪日の外国人学生を対象に熊取町の観光資源についてインタビューを5名に行いました。そこで永楽ダム、奥山・雨山自然公園が資源として有用でありました。しかし、交通網が自動車でしか訪れることができなく、バスなども調べましたが現実的ではありません。ルンタカーもしくはレンタサイクルで大変漕ぎながらしかありません。永楽ダム、奥山・雨山自然公園には年間を通じて多くの人が訪れています。こかし、直接駅からの交通網がないかと思います。公共交通計画(案)が地元住民重視の政策が中心かと思います。公共交通計画の(案)が地元住民重視の政策が中心かと思います。第50年の大会ので、永楽ダム方面がいまいちでした。また、熊取町内を乗り継ぎなしで循環、回れる交通網がありません。南海バス含めて、永楽ダム方面がいまいちでした。公共交通計画の詳細、目的があまり詳しくないため観点が趣旨と異なるかもしれませんが、意見として提出します。	1	計画案の84ページの「8.地域公共交通の情報発信の実施」に記載のとおり、観光施設等の情報発信を行うなか、アクセス方法などの情報も発信していきたいと考えており、ご意見については、今後の利便性向上の施策推進の参考とさせていただきます。 なお、JR熊取駅等から永楽ダム、奥山・雨山自然公園への直通便はございませんが、移動手段といたしましては 「路線ペス利用】 〇 阿海ウイングパスまたは、和歌山パス那賀を利用 JR熊取駅前「バス停名」夢広場①番のりば 「「商海ウイングパス(府営施取団地線) 約10分~15分】 「(根歩約1分】 熊取駅前「バス停名」夢広場①番のりば 「「商海ウイングパス(府営施取団地線) 約10分~15分】 「(根歩約30分] 永楽ダム、奥山・雨山自然公園 「所要時間・南海ウイングパス 約46分、和歌山パス那賀 約37分】 【びまわりパス利用】 ① ひまわりパス利用】 ① ひまわりパス利用】 ① ひまわりパス利用】 ① ひまわりがス利用】 (「健歩約5分] 青年会場前「バス停名」 (経由地で10分待機) 「「健歩約5分] 永楽夕仏、奥山・雨山自然公園 「所要時間:約70分】 ・永楽夕仏、奥山・雨山自然公園 「所要時間:約70分】 ・永楽夕は、奥山・雨山自然公園 「所要時間:約80分】 ・永楽夕仏、奥山・雨山自然公園 「所要時間:約80分】 ・ 京東等約20分] ・ 京東が丘方面循環コース 約30分】 ・ 京東等約20分] ・ 京東が丘方面循環コース 約15分】 ・ 野外活動ふれあい広場口「バス停名〕 (経由地で10分待機) 「「は歩約5分] ・ 京東が丘方面循環コース 約15分】 ・ 野外活動ふれあい広場口「バス停名〕 (新要時間:約80分】 ・ 京東が丘方面循環コース 約15分】 ・ 京東が丘が江ス停名) (経由地で10分待機) 「「日然と関い「バス停名」 (経由地で10分待機) 「「日然と関い「バス停名」 (経由地で10分待機) 「「日然のの森公園前(バス停名)、※4月1日新設予定 「「青菜台方面循環コース 約15分】 ・ 京東が丘が高が一次、東近の分) ・ 京東 所知 で現まが近れている。 (所要時間:約60分】 ・ 京東 所知 で以て、京東 の に (